

北光



北光会

(<http://www.hokkokai.com>)

秋田大学工学資源学部

秋田大学国際資源学部 同窓会

秋田大学理工学部

第158号 (平成27年4月25日)

北光オールカラー化



北光会新正会員歓迎会
大学院修了祝賀会開催

歓迎会・祝賀会 (p.12)



輝け秋大生 (p.22)



アメフト部/推理小説研

阿仁伝承館・鉱業博物館連携展 (p.26)



海鉦研の歴史 (p.28)



その他の特集

- 平成27年度 入試志願状況 p. 8
- 平成26年度 卒業生・修了生進路状況 p. 9
- 「北光会賞」受賞者喜びの声 p.15
- Good ol' days ~あの頃に戻ろう~ p.25
- テクノフェスタ p.27
- 北から南から p.33

退職教員挨拶

地球資源学専攻	大友 崇穂	教授
地球資源学専攻	杉本 文男	教授
環境応用化学専攻	濱田 文男	教授
機械工学専攻	上柿 英二	教授
土木環境工学専攻	及川 洋	教授

北光 No.158

[2015]



目 次

平成27年度北光会通常総会・支部総会のご案内

巻頭言	1
会長便り	2
退職教員挨拶	3
大友 崇穂・杉本 文男・濱田 文男・上柿 英二・及川 洋	
平成27年度入試志願状況	8
平成26年度卒業生・修了生進路状況	9
平成26年度北光会新正会員歓迎会・大学院修了祝賀会	12
歓迎会スナップ集	13
「北光会賞」受賞者	15
輝け秋大生	22
アメリカンフットボール部	
推理小説研究会	
食べて語ろう会	24
Good ol' days ～あの頃に戻ろう～	25
第3回阿仁伝承館・鉱業博物館連携展	26
第6回テクノフェスタ	27
北光に見る海鉱研の歴史	28
秋田あれこれ	29
活動支援寄附者御芳名	30
平成26年度第2回北光会理事会報告	32
北から南から	33
山本作兵衛さんの炭坑記録画, その後	41
母校だより	42
北光会年会費について	44
事務局から	44
訃報	45
編集後記	46



平成27年 4 月吉日
北光会会長 菊 地 芳 朗

記

会 場：ホテルセンラーザ博多（福岡市博多区博多駅中央街 4-23）
（JR 博多駅直結）電話 092（461）0111

議 題：(案) 1. 定款改正(案)の件 2. 役員選出の件
3. 平成26年度会務及び事業報告の件 4. 平成26年度決算報告の件(含：監査報告)
5. 平成27年度事業計画(案)の件 6. 平成27年度予算(案)の件
7. 支部活動費改正(案)の件 8. その他

演 題：「炭坑夫の生きざまと炭坑節」

会 費：男性 8,000 円，女性 6,000 円（当日，受付でいただきます）

① **太宰府コース** 概算費用 3,000 円, 博多バスターミナル発 09:10, 戻り 14:40
九州国立博物館(太宰府市石坂 4-7-2, 「戦国大名、九州の群雄とアジアの波濤」展と太宰府
天満宮参拝。博多駅—福岡空港間は、地下鉄で 5 分

② **作兵衛さんと伊藤伝右衛門邸コース**
博多駅筑紫口からマイクロバス乗車, バス代 3,000 円
博多駅発 09:30, 戻り 16:30, 田川市石炭・歴史博物館で山本作兵衛さんの炭坑画, 鑑賞
(田川市大字伊田 2734-1), 昼食は国の有形文化財「料亭あをぎり」で, 博物館から徒歩 5 分
帰路, 飯塚市伊藤伝右衛門邸見学, 博物館, 伊藤邸入館料は両方で 510 円, 昼食代別途
博多駅—福岡空港間は, 地下鉄で 5 分

③ **5 月 29 日(金) ゴルフコース** 11:16 スタートから 5 組, 1 組空きあり
プレー費 13,800 円+参加費 1,000 円+乗用カート, 食事
〒819-1335, 福岡県糸島市芥屋 1-1, 芥屋ゴルフ倶楽部, TEL 092-327-0261
いずれも, 参加・不参加の○印を, はがきに記入して下さい。返信は, 5 月 12 日(火)必
着で, お願い致します。



平成27年度 北光会支部総会のご案内

北海道支部

日 時：平成27年5月16日(土)

17:00～17:25 総会, 17:30～18:30 講演会

講 師：北海道旅客鉄道(株)新幹線推進本部

北海道新幹線開業準備室長 宮越 宏幸 様

18:40～20:30 懇親会

場 所：札幌アспенホテル 札幌市北区北8条西4丁目5番地

電 話：011(700)2111(代)

会 費：7,000円(男性), 5,500円(女性), 新会員無料

連絡先：事務局 森 電話011(883)1449 支部長 千葉 電話/FAX 011(386)6206

秋田支部

日 時：平成27年5月23日(土)

15:20～地区部会役員会 16:00～総会・講演会(講師：水戸部一孝教授)

17:30～懇親会

場 所：第一会館 本館(秋田市大町5-4-28) TEL 0120-023-489

会 費：5,000円(女性3,000円, 新入会員 無料)

連絡先：E-mailの場合：秋田支部事務局長 前田秀樹(MS52)まで ac780243@city.akita.akita.jp

電話・FAX・はがきの場合：秋田支部庶務担当 菊地 宏(MS43)まで

TEL・FAX：018-864-3371 〒010-0904 秋田市保戸野原の町6-36

申込み：5月15日(金)までに上記にお申込み下さい。(厳守のこと)

九州支部

日 時：平成27年5月30日(土) 理事会13:00～13:30, 総会13:30～14:00

場 所：ホテルセントラータ博多(博多駅筑紫口) TEL 092-461-0111(地下1F シティホール)

特 記：当日は14:00～15:00 全国理事会, 15:00～16:30 全国総会, 17:00～18:00 講演会, 18:00～20:00 懇親会というスケジュールです。

九州支部総会出席後に全国総会まで1時間休憩していただくようになります。

また, 九州支部理事会, 総会は後のスケジュールのため時間が短く駆け足になることをご理解いただきますようお願いいたします。

東海・北陸支部

日 時：平成27年6月6日(土) 15:00～19:00

14:30 受付 15:00 総会 16:00 講演会 17:00 懇親会

場 所：名古屋栄 東急イン Tel 052-251-0109 〒460-0008 名古屋市中区栄3-1-8

地下鉄栄丸栄出口すぐ/伏見駅4出口徒歩8分

会 費：7,000円 当日受付にて(女性・平成24年以降卒4,000円 今年度新入会員無料)

連絡先：東海北陸支部 事務局 武田幸児

Tel/Fax 058-242-3141 PC Mail: kouji-takedakano@nifty.com

参加の方は5月17日迄に上記にお申し込み下さい

関西支部

日 時：平成27年7月5日(日)

13:00～ 理事会 14:00～ 総会及び特別講演会 15:30～17:30 懇親会

場 所：大阪弥生会館 大阪市北区芝田2-4-35 電話 06(6373)1841

(JR大阪駅, 阪急梅田駅から徒歩約8分)

会 費：7,000円(新入会員は不要)

連絡先：関西支部事務局 安樂武夫(MS52) (株)NEXTAGE 電話075(634)3356 Fax.075(634)3367

関西支部長 能登保(CS46) 電話0722(52)8853

東京支部の現況と今後

東京支部長 山 方 三 郎 (HS43)



東京支部は会員数5,471名(H26年6月現在)で、区域は一都十県と広範にわたっております。現在東京支部の年間を通しての会員交流会は次の通りです。

①一木会…「北光」157号にて例会が350回を迎

えたことを当支部の川口副支部長よりご紹介しました。会員の多くは技術屋で、分野は異なっても各々の立場で活躍し、日本のものづくりを牽引されている方々です。技術交流とその後の食事会を通じ交流を深める目的で年10回開催しています。発表の分野は実に多方面にわたっています。石炭・石油の探査、採掘、八甲田山新幹線トンネル掘削、東京スカイツリーの照明技術、金属材料の動向、地熱発電、太陽光発電等々、本人が苦労した話ですから実に面白く実務に活用できる内容ばかりです。本音の話を先輩から聞けるというのも、同窓会の集まりならではの楽しみではないでしょうか。しかし平日の夕方では、現役の方々が気軽に参加できないこともあり、毎月第一土曜日開催する試みを始めました。是非気軽な気持ちで参加してみませんか。お待ちしております。

②山手線一周完歩会…年一回4月末の夜八時に東京駅南口をスタート。29駅、約42km歩き通す行事も今年で25回を迎え、東京支部の大きな交流行事です。よくも25年も続いたと思いますし、先の一木会と同様、会員の技術屋ならではの執着心と向学心からかと思えます。

③定時総会と記念講演会…毎年12月に開催し、講演は大学の学部長に大学の現状と卒業生による最先端技術の記念講演を企画しています。平成26年度は理工学部村岡学部長にお願いしました。記念講演はHS40東北大学金属材料研究所の元客員教授安彦兼次先生に「超高純度鉄」のご講演をいただきました。金属学の再見直しを急ぐべきと痛感しました。

総会終了後は忘年会を兼ねての交流会をおこなっています。

④工場見学会の開催…分野を問わず会員企業を訪問し、技術交流と共に、地元の会員との交流をも図っています。

⑤ゴルフ会及び大学運動部OB会への支援…ゴルフは春・秋に開催し、会員の親睦を図り、OB会は昨年ラグビー部東京支部が発足。

⑥サタデー北光会…2ヶ月毎に第3土曜日の午後、大先輩達を囲んでの交流会。

東京支部はこの6つの行事を継続させ、会員の憩いの場と向学の場を維持していきたいと思っております。広域にわたるゆえ、一木会を年間2～3か所での出張開催にし、より密な交流を通して若い会員の方々も気軽に参加できる場としたいと検討中であります。このような試みが、これからの東京支部の目指す方向であり、ホームページ、或いは東京支部事務局宛てにご意見等を賜わる事が出来れば幸いと思っております。

さて、私事で恐縮ですがご報告と御礼です。昨年秋の叙勲で技能検定功労として瑞寶単光章を受章、天皇陛下拝謁の榮に浴しました。卒業後40余年間、金属熱処理に携わり、その間に埼玉県の熱処理技能士の実技試験の主席委員を務め、併せて熱処理技術の教育、継承に功労があったとの事への評価と思います。冶金科を卒業し現在に至るまで、多くの諸先生、諸先輩・後輩の方々のご助言をどれ程頂戴したことでしょうか。同じものづくりの仲間として叙勲しました事を喜んでいただきたく、御礼とご報告であり、深く感謝を申し上げます。

新入会員の皆様、同窓生皆様のご健勝と益々のご活躍を心からご祈念申し上げます。



北光会の発展を願って ～会長退任に当たって～

菊 地 芳 朗 (GS34)



今年の冬は天候が安定せず北海道では大雪となりました。これも温暖化の影響でしょうか。被害を受けられた方々にはお見舞い申し上げます。

一昨年から活動支援金のご寄付をお願い致しましたところ、多くの皆様からご支援を頂き本年度は2月末現在

253件1,806,896円のご芳志を賜りました。昨年度頂きました267件2,366,226円を加えますと総額520件4,173,122円となります。ご寄付を頂きました皆様には、心より厚くお礼申し上げます。

さて、3月22日に卒業式がありました。本年卒業の皆様は平成23年の入学です。

平成23年は私どもにとって二つの大きな出来事がありました。

一つは、何と云っても3月11日の東日本大震災です。地震と津波による未曾有の大災害で、これに原発事故が重なりました。卒業式と歓迎会は行うことが出来ませんでした。そして入学式も行うことが出来ませんでした。その時の入学生が今年の卒業生です。

二つ目は、母校の創立100周年記念事業です。10月に記念式典を行うことが出来ました。

新正会員歓迎会の挨拶でこれらのことを踏まえ、震災で受けた試練を糧とし、100周年の伝統ある母校の卒業を誇りに思い前向きの姿勢でこれからの人世を歩んで頂きたい、とお祝いの挨拶を述べた次第です。

北光会は、依然として財政のことで苦しんでいます。

その為には、会費納入率の向上と経費の削減に努めなければなりません。経費削減の一つとして苦渋の選択ですが、平成5年以前の卒業生で、会費を10年以上未納の方には、3月に行われました理事会の承認を得て10月に発行されます次の「北光」から会費が納入されるまで、配布を停止することになりました。

秋田鉱山専門学校は鉱山技術者の育成を図るために設立されました。しかしながら昭和の時代が終わる頃から国内の鉱山は閉山し、現在は石油鉱山など幾つかの鉱山が残るだけです。母

校は平成2年から採鉱、冶金など直接鉱山をイメージする学科から資源、素材など直接鉱山をイメージしない学科に名称を変えました。そして平成10年から工学資源学部となりました。

会費納入者数を見ますと、学科名を変えた平成2年の入学生が卒業した平成6年から未納者が増加しております。これは鉱業関係に勤める卒業生が少なくなったことも原因の一つと思われます。

これに対し平成5年卒業以前の会費納入状況を見ますと直接鉱山をイメージする採鉱、鉱山、採油、探鉱、地質、冶金の学科は平均より高い納入率ですが、鉱山とは直接関係ないと思われる土木、電子などの納入率は平均より低いのです。

このことは若年層ばかりでなく全体として直接鉱山と関係の少ない学科の納入率が低いことを意味しております。

私共は、勿論母校の開学の精神は大事にしていかなければなりません。しかし時代の変化と共にその時代に適合した考え方を持て行かなければならないと思います。この様なことも意識改革の一つと思うのです。

昨年、国際資源学部と理工学部が設立されました。これに伴い北光会の定款を改正しました。鉱工業を資源に変え、更に理学、工学を取り入れて行くことにしました。

その為には準会員、正会員共にきめ細かな対応が必要だと思います。5月の総会で定款の一部を改正し準会員、正会員共にクラス幹事を置くことに致します。ご協力をお願いします。

平成16年の総会で会長に就任してから11年になります。この5月の総会を持って退任することになりました。

会長就任に当たり森 泰前会長から「同窓会は学校あつての同窓会、学校の上に立ってはならない」と云われました。私は、これに「同窓会は皆平等」の考えを入れて行ってきました。果たして全てをこの心構えで来られたか、甚だ心許ない感じもします。

母校の創立100周年記念事業、台湾総会、東日本大震災義援金募金や国際資源学部・理工学部が共に北光会になることなど何とか無事に終えることが出来たのは会員皆様のご理解とご協力のお陰と、衷心より感謝申し上げます。有難うございました。



北光会年会費について

《平成27年度年会費納入いただいた方》

料金後納	010-0001
ゆうメール	秋田市中通1-2-3 千秋公園御隣櫓マンション505
	北光 太郎 BH27-B0401
《郵便局へのお願い》	【差出人・返還先】〒010-0852 秋田県秋田市平形学園町1-1 ペンチャーインキューベーションセンター様 百周年記念館2F 北光会
転送期間切れ等の際は あて所に居住している ご家族様へ配達してください	---H30--- (例)
現金・信書を送ることはできません	郵便局

すでに年会費を納入いただいている方の最終納入年度は会報送付封筒の宛名ラベル：氏名ななめ下 **H30 (例)** に表示しておりますので、ご確認くださいようお願い申し上げます。納入ご協力誠にありがとうございます。

※(例)は平成30年度分まで納入を示しております。5月27日銀行口座自動振替申請者は**27自**と記載されております。

《平成27年度年会費納入のお願い》

02 払込取扱票	0251015	1231
北光会	北光会	北光会
北光会年会費	北光会年会費	北光会年会費
1 (1年分) 13,000円	2 (2年分) 16,000円	3 (3年分) 19,000円
4 (4年分) 22,000円	5 (5年分) 25,000円	6 (6年分) 28,000円
7 (7年分) 31,000円	8 (8年分) 34,000円	9 (9年分) 37,000円
10 (10年分) 40,000円	11 (11年分) 43,000円	12 (12年分) 46,000円
13 (13年分) 49,000円	14 (14年分) 52,000円	15 (15年分) 55,000円
16 (16年分) 58,000円	17 (17年分) 61,000円	18 (18年分) 64,000円
19 (19年分) 67,000円	20 (20年分) 70,000円	21 (21年分) 73,000円
22 (22年分) 76,000円	23 (23年分) 79,000円	24 (24年分) 82,000円
25 (25年分) 85,000円	26 (26年分) 88,000円	27 (27年分) 91,000円
28 (28年分) 94,000円	29 (29年分) 97,000円	30 (30年分) 100,000円

※平成27年度未納の方には郵便局払込取扱票を同封しております。過去に未納分がある方でも今年度からの納入で結構です。

☆昨年までの、ヤマトメール便を利用した、契約収納代行会社：コンビニ払いが出来なくなりました。今までご利用の方々には大変ご不便をおかけしますが、郵便局での振込をお願いいたします。

☆銀行口座自動振替ご利用の場合、割引年会費が適用となります。これからの申込者は平成28年度分からとなります。

《年会費》

- 1年分 3,000円／銀行口座自動振替：2,400円
(20%割引)毎年1回：5月27日
- 2年分 6,000円
- 3年分 9,000円
- 5年分 12,000円(前納割引)



事務局から

寄附金（北光157号発行後受付、敬称略）

次の方々より御芳志を頂戴いたしました。厚く御礼申し上げます。

故 泉谷 茂 (BS30M) ご家族	3,000円
山方 三郎 (HS43)	20,000円
泉 雅子	50,000円

～住所の変更をお知らせください～

「北光」は今回より“ゆうメール便”を利用することになりました。会員の皆様が勤務先、現住所の変更された場合、北光会事務局へご連絡くださいようお願い申し上げます。

北光会事務局：TEL・FAX 018-835-9822
E-mail：info@hokkokai.com



降雪の少なかった今年の冬も終盤をむかえようとした矢先の3月11日、東日本一帯を強い寒波が覆い、強風と雪模様のため翌日の国公立二次入学試験後期日程への影響が危ぶまれる状況とった。幸い、入試日程はほぼ順調に消化されたが、担当した教職員の口々から折に振れ震災の日の記憶が語られたことが印象的であった。

4年前のこの日、後日、東日本大震災と呼ばれることになる大地震が日本を襲った。当時、大学正門正面に位置する図書館は、新学期からのリニューアル開館にむけた工事の終盤にさしかかろうとしていた。なかなか鎮まらない揺れに思わず屋外に退避した私の目に、図書館外回りを造営する高所で、作業員達が激しく振幅を繰り返す足場に懸命にしがみつく様子が飛び込んできたことを覚えている。翌日に迫った入試に備え、全てが予定通りに粛々と準備が整えられつつある状況下での出来事だった。秋田へ向かう新幹線の車中で立ち往生した受験生、照明を失ったホテルや避難所で夜を明かした受験生が何人もいたことが思い出された。

彼らが入学を果たした2011年春は、震災の影響により入学式が中止となった。百余年の伝統を誇る北光会の歴史とはいえ、このようなことは数えるほどもなかった異例の事態に違いない。街の灯りが消え、日本が自信を失ったと語られた震災のあの日の頃の出来事だ。復興が進めば進むほどに、震災の日の記憶は徐々に曖昧になってしまいがちである気がする。

2015年3月22日、東日本震災の年に入学した学生たちが卒業式を迎えた。暖かな日差しにつつまれた春の到来を感じさせる快晴の日曜日であった。4年前の入学式が開催されなかったことはさぞかし残念だったであろうが、この度の卒業式がより一層思い出深いイベントとなってくればよいなと思った。そして、彼らにとって大学生活が同窓との絆を育む充実した時間として生涯の思い出となってくれることを祈念し

た。

本誌「北光」はこの度第158号(大正元年創刊)の発刊を迎える。これからも世紀を超える同窓の「絆」の維持・形成のお役に立っていければと思う。

宮野 泰征(MH11)



発行所 〒010-8502 秋田市手形学園町1-1
秋田大学 北 光 会
URL: <http://www.hokkokai.com>
E-mail: info@hokkokai.com
電 話 018(835)9822
018(889)2317
FAX 018(835)9822
振 替 02510-5-1231

発行人 石 山 大 三(GS56)

編集委員

佐藤 祐美(WH2A)	芳賀 一寿(UH20)
近藤 良彦(FH5)	小松 芳成(CS57)
高橋 秋典(DH3)	宮野 泰征(MH11)
熊谷 誠治(EH7)	鈴木 雄(CH20)

北光会事務局

事務局 長	石 山 大 三(GS56)
庶務担当理事	鈴 木 雅 史(ES60)
副庶務担当理事	今 井 忠 男(BS63)
会計担当理事	水戸部 一 孝(EH3)
編集委員長	福 本 倫 久(AH10材)
ホームページ担当理事・コンピュータ担当理事	横 山 洋 之(DH1)

事務室 遠 藤 福 子, 中 川 心

印刷所 秋田活版印刷株式会社

